

事業所名

放課後等デイサービス マミー

支援プログラム (参考様式)

作成日

R7年

1月

27日

法人（事業所）理念	子どもたち一人ひとりに寄り添い、正しい支援、療育の提供を行う。				
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・障がいのある子どもたち一人ひとりと向き合い、寄り添い安心安全に楽しく笑顔で過ごせる環境をつくります。 ・それぞれが抱えている課題・特性を理解し、協調性・社会性を育てます。 ・将来自立した生活をおくるために必要な支援をしていきます。 				
営業時間	9時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無 <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態(検温・顔色・ポディーチェック・排便・睡眠など)や心身の状態(機嫌・表情・言動など)観察し、変化に気付くように心がけます。 ・生活のリズムの安定、日常生活動作のスキルアップにつとめます(食事のマナー・トイレトレーニング・挨拶など) 			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・五感を使ったレクリエーション(粘土・リトミック・クッキング・工作など)や、目と手や身体を一緒に動かす練習をします。 ・散歩やラジオ体操など、筋力を維持し身体と心のバランス・コントロールを図ります。 			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・当日の日付・曜日・天気・利用者・支援員・予定など、視覚でわかるよう掲示します。 ・個々の感覚特性に配慮した環境を整え、苦手な課題にも取り組めるようチャレンジ精神を養います。 ・タイマーを用いて活動の切り替えを視覚と聴覚にて促し、時間を意識して自ら行動することを支援します。 			
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・集団遊びの中で自分の考えを相手に伝えたり、人との距離感を学べるように支援します。 ・個々の特性に応じてマカトン・言葉・絵カード・身振りなどでコミュニケーション手段を活用します。 			
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・1人遊びや集団遊びの活動を通し、自己理解・他者理解を養い、必要なスキルを身につけます。 ・生活の中で楽しいと感じることを身につけ、相手を思いやる心や感情のコントロールを育みます。 			
家族支援	送迎時や連絡帳を通じて保護者の不安や心配事に耳を傾け、いつでも相談できる環境を整え、支えになるよう努めていきます。	移行支援		高校卒業後の進路について、各関係機関と情報共有(学校・放課後等デイサービス・相談支援所・施設訪問など)を行っていきます。	
地域支援・地域連携	地域の行事に参加(お祭り・掃除・防災訓練など)し、施設や利用者の存在の周知と理解に努めます。	職員の質の向上		全体会議で職員同士の意見交換や情報共有をし、研修の報告など自分自身のスキルアップを目指します。	
主な行事等	各施設で季節の行事(節分・お誕生日会・クリスマス会など) ヘアカット(ボランティア)、エスパルスサッカー教室、買い物学習、避難訓練など				